

## プラスチック資源循環等推進事業費

## 基本情報

組織情報	府省庁	環境省				
	事業所管課室	環境省   環境再生・資源循環局   総務課   容器包装・プラスチック資源循環室				
	作成責任者	井上雄祐				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	004833	事業開始年度	2006	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2025	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	環境省	—	4 資源循環政策の推進		<a href="https://www.env.go.jp/guide/seisaku/index.html">https://www.env.go.jp/guide/seisaku/index.html</a>	
関連事業	--		主要経費	その他の事項経費		
概要・目的	事業の目的	<p>○プラスチックの資源循環に関する先進的モデルの形成支援・横展開を通じて、プラスチック資源循環を推進する。</p> <p>○令和4年4月に施行されたプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律（以下「プラスチック資源循環法」という。）の施行状況及び容器包装リサイクルに係る排出実態を調査することで、再商品化義務量の算定を行うとともに、プラスチックの資源循環の高度化に向けた課題を把握・分析し、プラスチック資源循環法、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（以下「容器包装リサイクル法」という。）の適切な執行に資する。</p>				
	現状・課題	<p>プラスチック資源循環法において、市町村及び事業者は容器包装プラスチックだけでなく製品プラスチックを含めたプラスチック使用製品廃棄物等の分別収集、再商品化を進めていく必要があるが、令和6年度までにプラスチック資源循環法に基づきプラスチックの使用製品廃棄物等の回収を開始した地方公共団体は102、製造・販売事業者等による自主回収・再資源化事業計画は5、排出事業者等による再資源化事業計画は6に留まっており、プラスチック資源循環の推進のためには、分別収集・再商品化に係る取組を行う地方公共団体や事業者の増加を促進する必要がある。</p>				
	事業の概要	<p>○プラスチックの資源循環に関する先進的モデルの形成支援を通じて、効果的な排出抑制や回収量の拡大、リサイクルコストの低減等の効果検証・課題分析等を行い、好事例の蓄積を行った上で地方公共団体や事業者に横展開を図ることで、取組を行う地方公共団体や事業者の増加を促進する。</p> <p>○プラスチック資源循環法の施行状況及び容器包装リサイクルに係る排出実態を調査することで、プラスチック資源循環の高度化に向けた課題を分析し、プラスチック資源循環法を適切に執行する。</p> <p>○容器包装リサイクル法に基づき、容器包装廃棄物の排出抑制に係る実態調査や再商品化義務量算定に必要な組成調査等を行い、より質の高いリサイクルを目指す。</p>				
	事業概要URL	<a href="https://www.env.go.jp/content/000248472.pdf">https://www.env.go.jp/content/000248472.pdf</a>				

根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分
	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律	平成七年法律第百十二号	第五条	--	--
	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律	平成七年法律第百十二号	第七条の二	--	--
	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律	平成七年法律第百十二号	第七条の四	1	--
	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律	平成七年法律第百十二号	第十三条	2	三
	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律	令和三年法律第六十号	第五条	--	--
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL			
	プラスチック資源循環戦略(令和元年5月31日決定)	<a href="https://www.env.go.jp/press/files/jp/111747.pdf">https://www.env.go.jp/press/files/jp/111747.pdf</a>			
	循環型社会形成推進基本計画	<a href="https://www.env.go.jp/recycle/circul/keikaku.html">https://www.env.go.jp/recycle/circul/keikaku.html</a>			
実施方法	直接実施				
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL	
	--	--	--	--	
備考	--				

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2022	2023	2024	2025	2026
	要求額		260,000	260,000	226,574	377,391	--
	当初予算		260,000	260,000	226,574	350,266	--
	補正予算		--	--	--	--	--
	前年度から繰越し		--	--	--	--	--
	予備費等		--	--	--	--	--
	計		260,000	260,000	226,574	350,266	--
	執行額		304,425	283,797	190,710	--	--
	執行率		117.1%	109.2%	84.2%	--	--

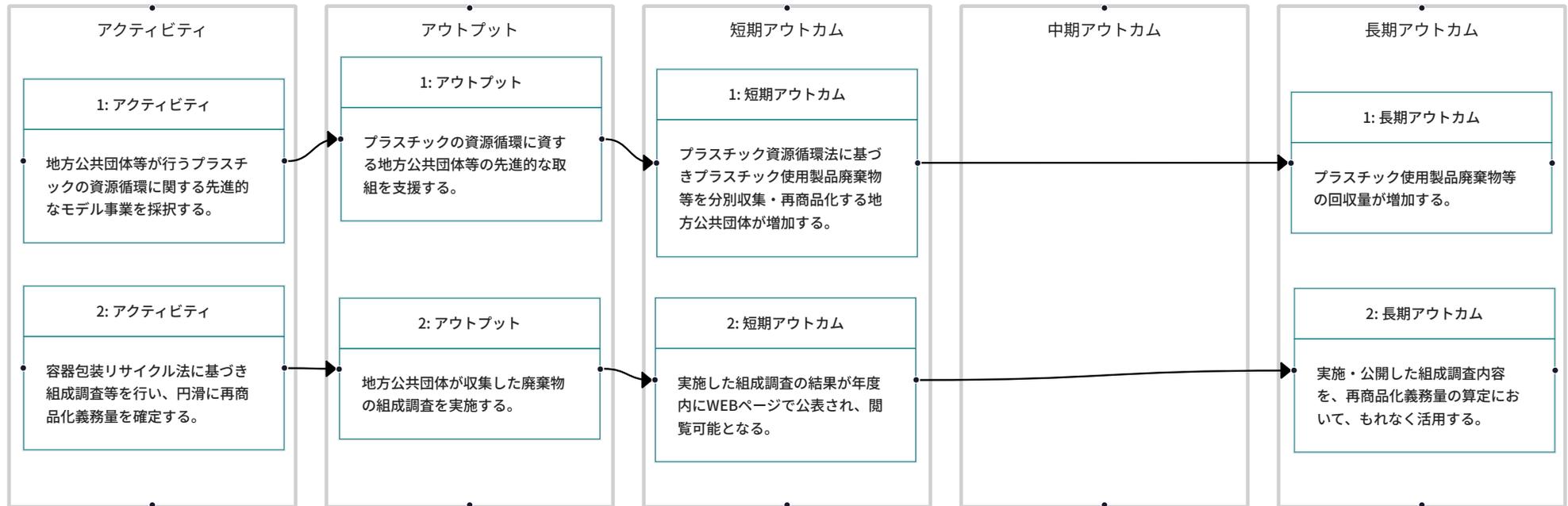
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額	備考		
	一般会計	一般会計	--		--	--	
		予算種別/歳出予算項目			備考	予算額	翌年度要求額
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当初予算</div> 一般会計 / 環境省 / 環境本省 / 資源循環政策推進費 / 環境保全調査費			2025年度予算額については「循環経済移行促進事業」のうち「プラスチック資源循環に係る情報発信等の基盤整備」を統合している。	350,266	--	

主な増減理由		その他特記事項	
--			--

# 効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 1-1-1-1

アクティビティ	地方公共団体等が行うプラスチックの資源循環に関する先進的なモデル事業を採択する。					
アウトプット	活動目標	プラスチックの資源循環に資する地方公共団体等の先進的な取組を支援する。		活動指標	プラスチックの資源循環に資する地方公共団体等の先進的なモデル形成支援採択数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
	当初見込み／目標値(件)	15	12	10	7	
	活動実績／成果実績(件)	16	12	7	--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	地方公共団体等の先進的なモデル形成を支援し、成果を取りまとめ、地方公共団体等へ情報提供することによって、プラスチック使用製品廃棄物等の分別収集及び再商品化を開始する自治体・事業者の拡大・分別収集量の増加に向けた検討が加速することが期待されることから、プラスチック資源循環法に基づきプラスチック使用製品廃棄物等を分別収集・再商品化する地方公共団体数を短期アウトカムに設定した。					
短期アウトカム	成果目標	プラスチック資源循環法に基づきプラスチック使用製品廃棄物等を分別収集・再商品化する地方公共団体が増加する。		成果指標	プラスチック資源循環法に基づきプラスチック使用製品廃棄物等を分別収集・再商品化する団体数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	○成果実績：「再商品化計画認定自治体一覧」（容器包装・プラスチック資源循環室）、「令和6年度 落札結果一覧（分別収集物）」（公益財団法人日本容器包装リサイクル協会）	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	目標年度 2027年度
	当初見込み／目標値(件)	--	--	130	202	227
	活動実績／成果実績(件)	37	102	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	プラスチック使用製品廃棄物等を分別収集・再商品化する地方公共団体が増えることで、プラスチック資源回収量の増加が期待されることから、2030年度のプラスチック使用製品廃棄物等の回収量を長期アウトカムに設定した。					

長期アウトカム	成果目標	プラスチック使用製品廃棄物等の回収量が増加する。	成果指標	地方公共団体によるプラスチック使用製品廃棄物等の回収量
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	成果実績：環境省調べ（認定済団体実績報告の集計）
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	最終目標年度 2030年度
	当初見込み／目標値(t)	159,036	257,400	--	--	--	--	443,857
	活動実績／成果実績(t)	--	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 2-2-2-2

アクティビティ	容器包装リサイクル法に基づき組成調査等を行い、円滑に再商品化義務量を確定する。				
アウトプット	活動目標	地方公共団体が収集した廃棄物の組成調査を実施する。		活動指標	廃棄物の組成調査の実施団体数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)	8	8	8	8
	活動実績／成果実績(件)	8	8	8	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	地方公共団体が収集した廃棄物の組成調査の実施により、調査結果を取りまとめて公表することで、再商品化義務量の算定の透明性確保に資することから、調査結果が年度内に閲覧可能となることを短期アウトカムに設定した。				
短期アウトカム	成果目標	実施した組成調査の結果が年度内にWEBページで公表され、閲覧可能となる。		成果指標	組成調査実施団体のうち、調査結果が年度内にWEBページで閲覧可能となったものの割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	○容器包装廃棄物の使用・排出実態調査（平成18年度～） ( <a href="https://www.env.go.jp/recycle/yoki/c_2_research/index.html">https://www.env.go.jp/recycle/yoki/c_2_research/index.html</a> )
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(%)	100	100	100	100
	活動実績／成果実績(%)	100	100	100	--
	達成率(%)	100	100	100	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	実施した組成調査の結果が取りまとめられ、公表されることによって、再商品化義務量算定に活用されることが期待されることから、再商品化義務量算定への活用割合を長期アウトカムとして設定した。				

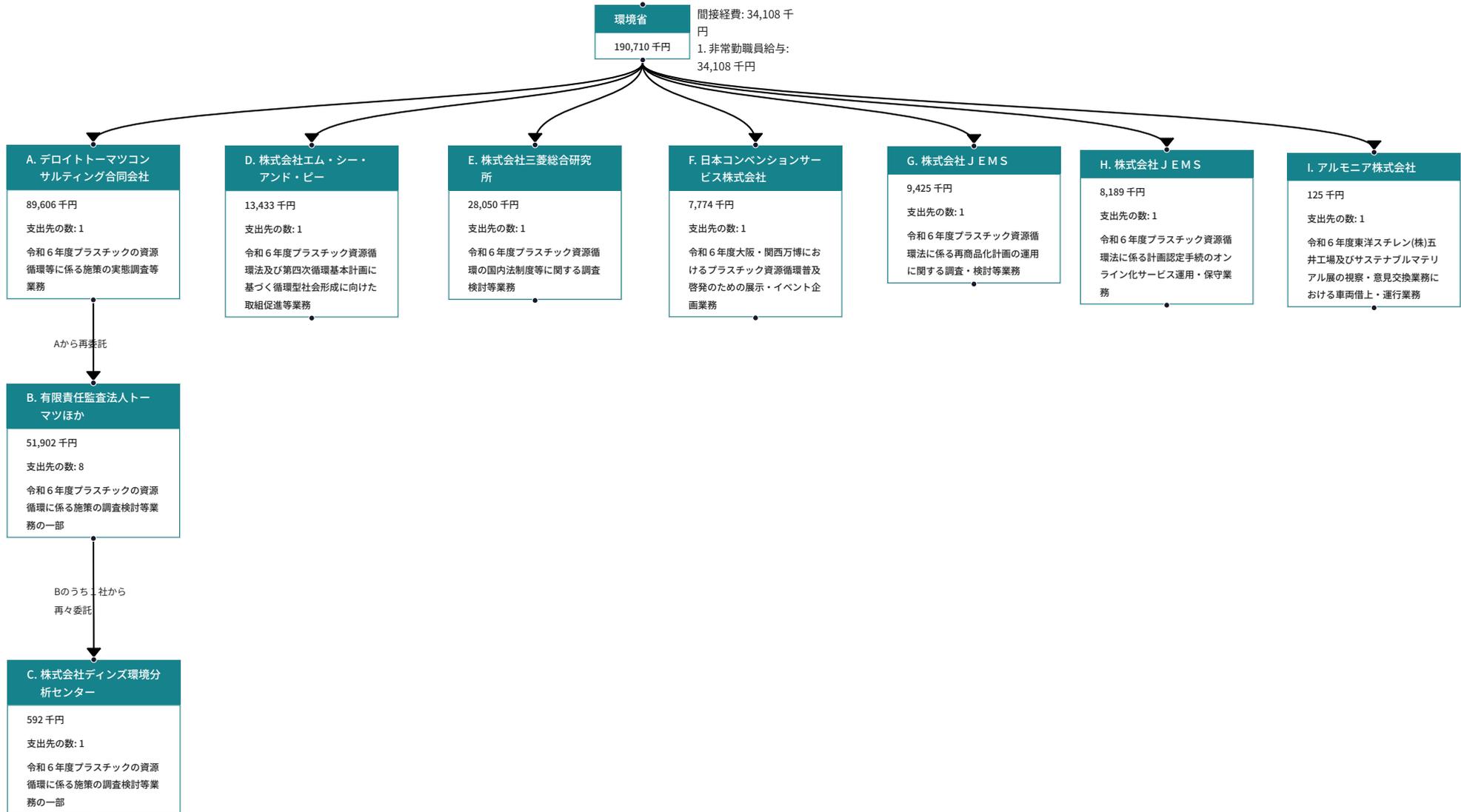
長期アウトカム	成果目標	実施・公開した組成調査内容を、再商品化義務量の算定において、もれなく活用する。			成果指標	実施・公開した組成調査のうち、再商品化義務量の算定において、調査が活用された実施団体数の割合。(調査が活用された実施団体数/実施団体数)	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績/目標/見込みの根拠として用いた統計・データ名(出典)	○目標値：容器包装廃棄物の使用・排出実態調査(容器包装・プラスチック資源循環室) ○成果実績：第2回 産業構造審議会 産業技術環境分科会 資源循環経済小委員会 容器包装リサイクルワーキンググループ 資料2 再商品化義務量の算定に係る量、比率等について ( <a href="https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/resource_circulation/container_packaging_recycling_wg/index.html">https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/resource_circulation/container_packaging_recycling_wg/index.html</a> )	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	最終目標年度 2027年度
	当初見込み/目標値(%)	100	100	100	100	100	100
	活動実績/成果実績(%)	100	100	--	--	--	--
	達成率(%)	100	100	--	--	--	--
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--					
	URL	--					
	該当箇所	--					

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	<p>プラスチック資源循環法では、国の責務として、必要な資金の確保、情報の収集、整理及び活用並びに国民の理解醸成に努めるものと定めており、本事業は、プラスチックに係る資源循環の促進等を図るために必要不可欠な優先度の高い事業である。また、容器包装リサイクル制度の円滑な運用には継続した組成調査等による実態把握が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティビティ①について、短期アウトカムであるプラスチック使用製品廃棄物等を分別収集・再商品化する団体数は広がっており、目標に見合っている。</li> <li>・アクティビティ②について、成果実績は目標に概ね見合っている。</li> </ul>		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	<p>アクティビティ①：本事業で得られた知見を今後の支援に活かし、成果目標達成に向けた効果的・効率的な事業実施に努める。</p> <p>アクティビティ②：容器包装リサイクル制度の運用状況について実態把握を継続する。</p>		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	2020
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
詳細	--			
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			

# 支出先

## 資金の流れ



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	A デロイトトーマツコンサルティング合同会社		89,606	1	令和6年度プラスチックの資源循環等に係る施策の実態調査等業務		
	支出先名		支出額	法人番号			
	デロイトトーマツコンサルティング合同会社		89,606	7010001088960			
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
	令和6年度プラスチックの資源循環等に係る施策の実態調査等業務 一般競争契約（総合評価）		89,606	1	100	--	
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	B 有限責任監査法人トーマツほか		51,902	8	令和6年度プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部		
	支出先名		支出額	法人番号			
	有限責任監査法人トーマツ		25,337	5010405001703			
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
	プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)		25,337	--	--	--	
	支出先名		支出額	法人番号			
	ブラリュース環境株式会社		19,020	6040001128260			
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
	プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)		19,020	--	--	--	
	支出先名		支出額	法人番号			
株式会社木下フレンド		3,484	8030001023923				
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由		
プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)		3,484	--	--	--		

支出先名	支出額	法人番号		
株式会社談広告	1,265	4010001050080		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)	1,265	--	--	--
支出先名	支出額	法人番号		
一般社団法人環境情報科学センター	1,033	9010005016577		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)	1,033	--	--	--
支出先名	支出額	法人番号		
アートファクトリー玄株式会社	671	3011001000398		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)	671	--	--	--
支出先名	支出額	法人番号		
三重中央開発株式会社	592	8190001008702		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)	592	--	--	--
支出先名	支出額	法人番号		
ハイデー株式会社	500	9010901009592		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再委託)	500	--	--	--
支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	

C	株式会社ディンズ環境分析センター	592	1	令和6年度プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部		
支出先名		支出額	法人番号			
株式会社ディンズ環境分析センター		592	--			
契約概要(契約名)/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
令和6年度プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部 その他(再々委託)		592	--	--	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
D	株式会社エム・シー・アンド・ピー	13,433	1	令和6年度プラスチック資源循環法及び第四次循環基本計画に基づく循環型社会形成に向けた取組促進等業務		
支出先名		支出額	法人番号			
株式会社エム・シー・アンド・ピー		13,433	2120001041913			
契約概要(契約名)/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
令和6年度プラスチック資源循環法及び第四次循環基本計画に基づく循環型社会形成に向けた取組促進等業務 一般競争契約(総合評価)		13,433	1	99.8	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
E	株式会社三菱総合研究所	28,050	1	令和6年度プラスチック資源循環の国内法制度等に関する調査検討等業務		
支出先名		支出額	法人番号			
株式会社三菱総合研究所		28,050	6010001030403			
契約概要(契約名)/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
令和6年度プラスチック資源循環の国内法制度等に関する調査検討等業務 一般競争契約(総合評価)		28,050	2	93.6	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
F	日本コンベンションサービス株式会社	7,774	1	令和6年度大阪・関西万博におけるプラスチック資源循環普及啓発のための展示・イベント企画業務		

支出先名		支出額	法人番号		
日本コンベンションサービス株式会社		7,774	2010001033161		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和6年度大阪・関西万博におけるプラスチック資源循環普及啓発のための展示・イベント企画業務 一般競争契約（総合評価）		7,774	3	80.4	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
G	株式会社JEMS	9,425	1	令和6年度プラスチック資源循環法に係る再商品化計画の運用に関する調査・検討等業務	
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社JEMS		9,425	9050001016544		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和6年度プラスチック資源循環法に係る再商品化計画の運用に関する調査・検討等業務 一般競争契約（総合評価）		9,425	2	79.3	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
H	株式会社JEMS	8,189	1	令和6年度プラスチック資源循環法に係る計画認定手続のオンライン化サービス運用・保守業務	
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社JEMS		8,189	4013301026519		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和6年度プラスチック資源循環法に係る計画認定手続のオンライン化サービス運用・保守業務 一般競争契約（最低価格）		8,189	3	99.7	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
I	アルモニア株式会社	125	1	令和6年度東洋スチレン(株)五井工場及びサステナブルマテリアル展の視察・意見交換業務における車両借上・運行業務	
支出先名		支出額	法人番号		

	アルモニア株式会社	125	5011301016555		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
	令和6年度東洋スチレン(株)五井工場及びサステナブルマテリアル展の視察・意見交換業務における車両借上・運行業務 随意契約（少額）	125	3	--	--

費目・使途 (単位：千円)	支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額	
	A	デロイトトーマツコンサルティング合同会社	令和6年度プラスチックの資源循環等に係る施策の実態調査等業務	外注費	Bへの再委託	51,901
	--	--	--	人件費	調査・集計業務費	28,525
	--	--	--	業務費	アンケート関連費	939
	--	--	--	印刷製本費	報告書	95
	--	--	--	その他	消費税	8,146
	B	有限責任監査法人トーマツ	プラスチックの資源循環に係る施策の調査検討等業務の一部	人件費	調査業務費	25,337
	D	株式会社エム・シー・アンド・ピー	令和6年度プラスチック資源循環法及び第四次循環基本計画に基づく循環型社会形成に向けた取組促進等業務	人件費	企画制作・キャンペーン運営・事務局運営・撮影	7,381
	--	--	--	雑役務費	サーバー費、謝礼、通信費	3,430
	--	--	--	業務費	印刷製本費	1,100
--	--	--	一般管理費	旅費交通費、関連資材購入費	300	
--	--	--	その他	消費税・調整費	1,221	
E	株式会社三菱総合研究所	令和6年度プラスチック資源循環の国内法制度等に関する調査検討等業務	請負費	調査費	28,050	
F	日本コンベンションサービス株式会社	令和6年度大阪・関西万博におけるプラスチック資源循環普及啓発のための展示・イベント企画業務	人件費	企画提案・事務局運営	6,400	
--	--	--	業務費	印刷製本費	28	
--	--	--	一般管理費	一般管理費	643	
--	--	--	その他	消費税・調整費	707	
G	株式会社JEMS	令和6年度プラスチック資源循環法に係る再商品化計画の運用に関する調査・検討等業務	人件費	要件定義	9,425	
H	株式会社JEMS	令和6年度プラスチック資源循環法に係る計画認定手続のオンライン化サービス運用・保守業務	雑役務費	Azureサーバーの維持費	2,230	
--	--	--	人件費	テクニカルサポート、サーバー保守、アプリ保守に関する人件費	5,100	

	支出先名	契約概要（契約名）	費目	用途	金額
	--	--	一般管理費	運用保守に係る管理費	858
I	アルモニア株式会社	令和6年度東洋スチレン(株)五井工場及びサステナブルマテリアル展の視察・意見交換業務における車両借上・運行業務	借料及び損料	車両借り上げ	125

国庫債務負担行為等による契約先リスト (単位：千円)	契約先名	契約額	法人番号
	--	--	--

その他備考

--